

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン

第9次実施計画

(令和6(2024)～令和8(2026)年度)



令和5(2023)年 9月

目 次

第1章 総 論

第1節	実施計画について	1
第2節	計画策定の基本的な考え方	3
第3節	財政計画	5

第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）

第1節	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる	10
第2節	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる	13
第3節	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む	17
第4節	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる	23
第5節	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる	27
第6節	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う	29

第3章 特別会計

第1節	国民健康保険特別会計（事業勘定）	33
第2節	国民健康保険特別会計（施設勘定）	34
第3節	公設地方卸売市場特別会計	35
第4節	介護保険特別会計	36
第5節	農業集落排水事業特別会計	37
第6節	後期高齢者医療特別会計	38
第7節	水道事業会計	39
第8節	簡易水道事業会計	40
第9節	下水道事業会計	41

第1章 総論

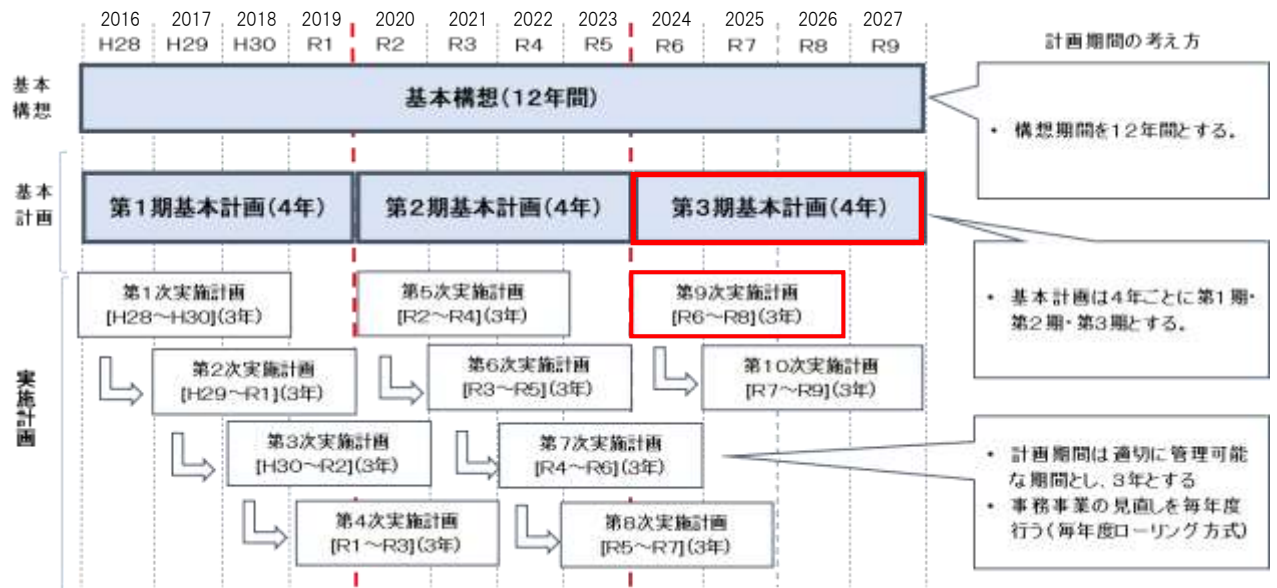
第1節 実施計画について

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」は、平成28（2016）年度から令和9（2027）年度までの12年間を計画期間とした本市のまちづくりの最上位計画であり、目指すべきまちの将来都市像「**住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた**」の実現に向けて総合的かつ計画的に行政運営を進めていくための指針となるものです。

「NARITAみらいプラン」は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の三層構造で構成しており、「基本構想」の計画期間は12年間、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった実効性のある計画としています。

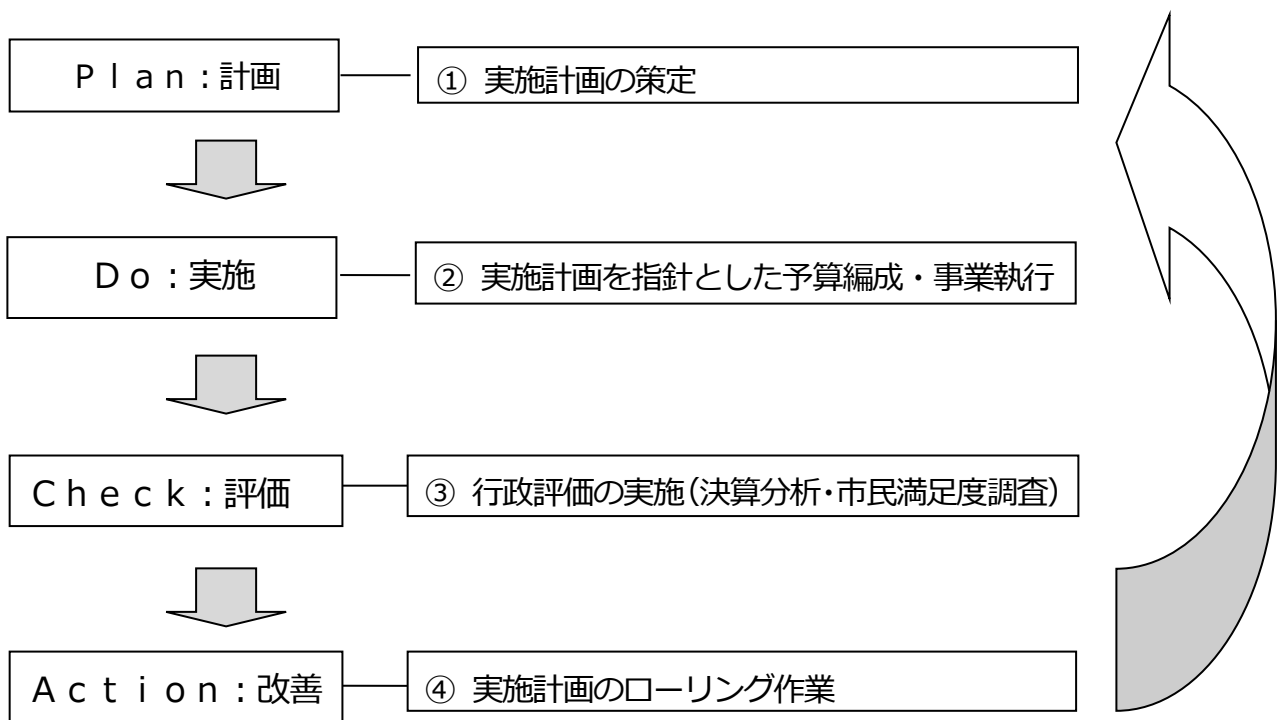
「実施計画」については、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング（見直し）作業を行い、今後の予算編成作業の指針とすることとしています。また、その作業過程の中に行政評価の観点を取り込み、PDCAサイクルを構築することによって、より戦略的な行政運営を目指しています。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」



(PDCAサイクルとは)

PDCAサイクルとは、Plan (計画) → Do (実施) → Check (評価) → Action (改善) を繰り返すことで、事務事業等を改善していく手法です。本市では、実施計画の策定、予算編成・事業執行、行政評価、ローリング作業をPDCAサイクルとして構築しています。



第2節 計画策定の基本的な考え方

(1) 計画策定の方針

第9次実施計画の策定にあたっては、総合計画「NARITA みらいプラン」の基本構想及び基本計画に掲げるまちづくりの方向性や取組方針を踏まえるとともに、各施策を実施するために、第8次実施計画において示した事業内容や財政計画、更には令和5年度当初予算を基本に、事業の進捗や財政状況、社会経済状況の変化等に応じて必要な見直しを図りました。

歳入面においては、長期化していた新型コロナウイルス感染症の影響を脱しつつある中で、市税収入が順調に回復する一方、公共施設の長寿命化や更新を行うに当たり、起債に伴う借入額の増大が見込まれることとなりました。歳出面においては、将来を見据えて取り組んでいるまちづくりや子育て施策の拡充などに加え、老朽化した公共施設の更新も重なり、事業費も拡大傾向にあることから、より一層の効率的な財政運営が求められております。

このような中、第9次実施計画では、成田空港のポテンシャルを生かしたまちづくりを進めるとともに、行政改革の観点を取り入れた業務の効率化や、本市の持続可能なまちづくりを実現するための実効性・具体性のある計画として策定しました。

(2) 計画の特徴

① 都市基盤整備の推進

成田空港の更なる機能強化等による進展に伴い、成田空港と周辺地域が持つポテンシャルを活用したまちづくりを進めるため、人口増加や産業集積に対応した都市基盤整備を迅速かつ適切に進めていきます。

② デジタル化に対応した行政サービス

デジタル技術を行政運営に活用することで、質の高い行政サービスや多様な行政ニーズに対応することが可能となり、市民の利便性向上や事務の効率化にもつながることから、積極的な推進を図っていきます。

③ 子育て・教育環境の一層の充実

次世代を担う子どもたちが安心して過ごせるよう、保育・教育施設の計画的な改修や学校の体育館への空調設備の設置を進めるとともに、結婚から妊娠・出産・子育て・教育まで切れ目のない支援策の充実を図るなど、子育て・教育環境の一層の充実に努めます。

« SDG s の推進 »

SDG s (持続可能な開発目標) は、平成 27 (2015) 年 9 月の国連サミットで採択された国際目標であり、「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、健康と福祉、気候変動など 17 のゴールを掲げ、令和 12 (2030) 年の目標達成に向けて国際社会全体で取り組んでいるものです。

本市においても、第 2 期基本計画に SDG s 理念を取り入れ、各施策に SDG s の目指すゴール関連づけているところであり、第 9 次実施計画の主要事業等にも関連する SDG s の目標を明示し、積極的な事業展開を図っていきます。



第3節 財政計画

(1) 予算規模

本計画における会計別予算規模の推移は、次のとおりです。

(千円)

会計別		年度	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
一般会計			64,700,000	67,800,000	70,600,000	70,500,000
特別会計	国民健康保険	事業勘定	13,176,440	13,235,293	13,257,363	13,279,925
		施設勘定	109,525	107,491	107,461	107,461
	公設地方卸売市場		842,150	704,223	763,918	980,576
	介護保険		8,116,266	8,494,558	8,746,212	9,057,291
	農業集落排水事業		211,094	202,140	202,262	195,150
	後期高齢者医療		1,472,057	1,631,548	1,720,513	1,788,970
地方公営企業会計	水道事業		3,249,149	4,460,274	4,083,281	3,967,886
	簡易水道事業		704,847	598,652	603,862	538,530
	下水道事業		5,114,719	6,120,657	5,855,539	4,945,632
合計			97,696,247	103,354,836	105,940,411	105,361,421

(2) 歳入

本計画における歳入（科目別）の推移は、次のとおりです。

※以降、一般会計における財政計画を示しています。

		(千円)			
科目	年度	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
市税		34,115,591	34,207,321	34,613,391	35,357,043
地方譲与税		623,762	641,491	639,085	636,541
利子割交付金		8,000	13,000	13,000	13,000
配当割交付金		133,000	134,000	134,000	134,000
株式等譲渡所得割交付金		114,000	132,000	132,000	132,000
法人事業税交付金		519,000	572,000	592,000	611,000
地方消費税交付金		4,060,000	4,209,000	4,363,000	4,523,000
ゴルフ場利用税交付金		246,000	246,000	246,000	246,000
環境性能割交付金		61,000	61,000	61,000	61,000
地方特例交付金		133,924	131,683	131,683	131,683
地方交付税		206,000	206,000	206,000	200,000
交通安全対策特別交付金		20,115	20,115	20,115	20,115
国庫支出金		7,275,064	8,117,287	8,667,073	8,652,156
県支出金		3,622,094	3,638,248	3,609,351	3,516,677
市債		5,127,500	6,757,500	8,379,700	8,215,300
その他特定財源		3,924,119	4,020,345	3,906,035	3,893,971
その他一般財源		4,510,831	4,693,010	4,886,567	4,156,514
歳入合計		64,700,000	67,800,000	70,600,000	70,500,000

(3) 市税

本計画における市税（税目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

税目	年度	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
市民税		10,279,209	11,087,736	11,246,255	11,405,106
	(個人)	7,999,222	8,516,317	8,585,240	8,654,581
	(法人)	2,279,987	2,571,419	2,661,015	2,750,525
固定資産税		22,061,708	21,356,015	21,621,024	22,218,128
軽自動車税		371,531	380,271	382,862	385,644
市たばこ税		1,179,681	1,157,044	1,134,841	1,113,065
鉱産税		436	475	475	475
入湯税		6,586	10,810	10,810	10,810
都市計画税		216,440	214,970	217,124	223,815
市税合計		34,115,591	34,207,321	34,613,391	35,357,043

(4) 歳出

本計画における歳出（科目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

科目	年度	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
議会費		437,594	433,864	445,139	432,764
総務費		8,039,941	9,141,428	9,550,875	9,897,186
民生費		22,092,930	21,378,292	21,322,107	21,854,976
衛生費		6,678,476	9,230,467	9,903,298	8,302,712
労働費		48,297	52,966	52,966	48,297
農林水産業費		1,704,621	1,854,502	1,947,987	1,997,621
商工費		2,136,049	2,157,685	2,149,632	2,108,728
土木費		4,546,991	6,098,981	5,181,846	5,865,613
消防費		2,708,808	2,953,060	2,973,917	2,910,041
教育費		10,570,613	8,573,854	11,449,767	11,885,672
災害復旧費		2,000	2,000	2,000	2,000
公債費		5,633,679	5,799,810	5,522,377	5,073,034
諸支出金		1	1	1	1
予備費		100,000	123,090	98,088	121,355
歳出合計		64,700,000	67,800,000	70,600,000	70,500,000

(5) 市債残高

本計画における市債の年度末残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	R5 見込 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
市債残高	47,293,828	48,555,275	51,747,471	55,274,063
伸び率(%)	0.4	2.7	6.6	6.8

(6) 基金

本計画における積立基金の年度末残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	R5 見込 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
積立基金総額	5,885,633	5,480,023	4,910,033	5,066,023
(うち 財政調整基金)	4,677,670	4,369,236	3,865,177	4,088,976

(7) 特別会計等への繰出金、負担金・出資金

本計画における特別会計等への繰出金、負担金・出資金の推移は、次のとおりです。

(千円)

区分	年度	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
国民健康保険特別会計 (事業勘定)		1,625,195	1,685,775	1,670,375	1,633,086
国民健康保険特別会計 (施設勘定)		17,543	10,579	10,549	10,549
公設地方卸売市場特別会計		172,180	187,149	289,706	372,551
介護保険特別会計		1,230,749	1,290,921	1,322,942	1,362,409
農業集落排水事業特別会計		164,306	167,392	167,514	156,062
後期高齢者医療特別会計		253,905	280,588	295,162	306,408
水道事業会計		129,482	88,594	130,818	83,539
簡易水道事業会計		334,270	314,111	350,649	326,628
下水道事業会計		448,546	482,594	397,507	488,865
合計		4,376,176	4,507,703	4,635,222	4,740,097

(8) 財政指標の見通し

本計画期間における財政指標の見通しは、次のとおりです。

指標		年度	R5 見込 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
健全化判断比率	実質赤字比率		-	-	-	-
	連結実質赤字比率		-	-	-	-
	実質公債費比率		9.6	9.8	9.9	9.7
	(早期健全化基準)		(25.0)			
	(財政再生基準)		(35.0)			
	将来負担比率		98.5	103.0	114.1	120.6
	(早期健全化基準)		(350.0)			
	公債費負担比率		11.5	13.1	12.2	11.2
	経常収支比率		89.2	91.0	90.0	87.9
	財政力指数		1.27	1.30	1.31	1.33

【健全化判断比率】

(実質赤字比率、連結実質赤字比率)

実質赤字比率は一般会計、連結実質赤字比率は特別会計を含んだすべての会計の赤字の程度を指標化したもので、財政運営の深刻度を示します。

(実質公債費比率)

一般会計が負担する地方債の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化したものです。

(将来負担比率)

一般会計の地方債や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

【公債費負担比率】

一般財源総額に対する公債費に充当された一般財源の占める割合を表す比率です。

【経常収支比率】

財政構造の弾力性を判断するための指標で、税など毎年度経常的に収入される一般財源を、人件費、扶助費、公債費など毎年度経常的に支出する経費にどの程度充当しているかを表す比率です。

【財政力指数】

地方公共団体の財政基盤の強弱を示す指標で、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表しており、普通交付税の算定基礎となる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値をいいます。



第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）

大規模事業や新規事業及び第8次実施計画から変更のあった主な事業等を掲載しています。



第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる



【住環境】

誰もが安全、安心に暮らし、より多くの市民が住み続けたいと思えるような、地域の特性を生かした住みよいまちづくりの実現を目指します。

事業名	新清掃工場関連付帯施設整備事業 		
担当課	環境計画課		
事業（見直し）内容	成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期完成に向けて、事業区域を変更した新たな整備方針に基づき、事業の推進を図ります。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	用地造成実施設計 道路整備工事	用地造成工事	
		高温水管実施設計	高温水管工事
			施設実施設計

事業名	浄化センター整備事業 		
担当課	環境計画課		
事業（見直し） 内容	し尿及び浄化槽汚泥の処理体制を安定的に確保していくため、老朽化した浄化センターの再整備を進めます。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	整備工事	整備工事 供用開始	



事業名	リサイクルプラザ維持管理運営事業 		
担当課	クリーン推進課		
事業（見直し） 内容	建築後 25 年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるリサイクルプラザについて、長寿命化改修工事により設備等の更新を行います。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	長寿命化工事		長寿命化工事 供用開始





事業名	動植物生息調査事業 		
担当課	環境計画課		
事業（見直し） 内容	里地・里山の緑や水辺等の自然環境を把握し生物多様性の保全に活かすため、本市における動植物の生息状況について調査します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	動植物生息調査		



第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる


【保健・医療・福祉】



本格的な少子高齢化社会の到来に備え、誰もが生き生きとした生活が送れるよう、みんなで支え合う福祉と健康づくりの充実したまちを目指します。




事業名	結婚新生活支援事業			
担当課	企画政策課			
事業（見直し）内容	婚姻を機に市内で新生活を始める新婚世帯に対して、結婚に伴う新居の家賃や引越費用の一部を補助するなど経済的負担を軽減を図ることにより、結婚に踏み切れない若者を後押しします。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	結婚新生活支援補助			



事業名	出産・子育て応援事業（一部新規）			  
担当課	健康増進課			
事業（見直し）内容	妊婦や子育て家庭に対して、出産・育児等に関する面談により必要な支援につなぐ伴走型相談支援を実施するとともに、妊娠届出や出産届出を行った妊婦及び子の養育者等に対し、電子クーポンなどによる経済的支援を実施します。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	伴走型相談支援 経済的支援			



事業名	母子保健事業 (一部新規)			
担当課	健康増進課			
事業（見直し） 内容	低所得の妊婦に対して、経済的負担軽減を図るとともに、必要な支援につなげるため、産科への初回受診費の助成を実施します。			
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
	初回産科受診費の助成			

事業名	こども計画策定事業 (新規)			
担当課	子育て支援課			
事業（見直し） 内容	「こども基本法」が施行されたことにより、子どもに関する施策を一体的に取りまとめた計画を策定するため、既存の「子ども・子育て支援事業計画」の内容に加えて、子どもの貧困対策や子ども・若者育成支援施策などを盛り込んだ「こども計画」を策定します。			
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
	「こども計画」の策定			

事業名	児童ホーム整備事業  		
担当課	保育課		
事業（見直し）内容	児童の健全育成と子育て世帯の支援の充実のため、待機児童が多く、今後も児童数の増加が見込まれる児童ホームについて、施設の増設により定員の増加を図ります。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	平成児童ホーム 整備工事・供用開始		
	本城第三児童ホーム 整備工事	供用開始	

事業名	保育園整備事業  		
担当課	保育課		
事業（見直し）内容	児童の保育環境の向上を図るため、老朽化した赤荻保育園について、既存敷地内への再整備を実施します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	赤荻保育園 再整備実施設計	整備工事	

事業名	生活困窮者自立支援事業 (一部新規) 		
担当課	社会福祉課		
事業（見直し） 内容	学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図るため、生活困窮世帯等の児童・生徒に対し、これまで実施していた学習支援に加え、生活習慣の改善支援や進路相談等を実施します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
		支援の拡充	

事業名	地域医療対策事業 (一部新規) 		
担当課	健康増進課		
事業（見直し） 内容	成田赤十字病院において救急患者等の受け入れ強化のため計画されている救命救急棟の建築等に対して、費用の一部を支援します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	支援に係る協議		建築費等の一部支援



第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む


【教育・文化】



成田の国際性や伝統文化といった地域文化を生かし、子どもから大人までが共に心豊かな成長を遂げるまちを目指します。



事業名	成田小学校改築事業			
担当課	学校施設課			
事業（見直し）内容	築60年を経過した成田小学校校舎について、老朽化が進んでいることから、改築工事を実施します。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	実施設計	改築工事		



事業名	小・中学校施設維持整備事業			
担当課	学校施設課			
事業（見直し）内容	近年の猛暑による熱中症対策として、小中義務教育学校すべての体育館へ空調設備を整備します。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	空調設備整備（体育館）			


事業名	小・中学校長寿命化改良事業			
担当課	学校施設課			
事業（見直し）内容	学校施設について、長寿命化計画に基づく改修を計画的に行うとともに、多様な学習内容等に対応した機能的な教育環境の整備を進めます。また、体育館の長寿命化改修工事と合わせて体育館へ空調設備を整備します。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	成田中 実施設計	成田中 改修工事		
		体育館長寿命化設計	体育館長寿命化工事	





事業名	部活動地域移行モデル事業（新規）			
担当課	教育指導課			
事業（見直し）内容	少子化により生徒数が減少する中で、将来にわたりスポーツ・文化に親しむ機会を確保するため、土日・休日の学校部活動について地域移行を進めます。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	部活動地域移行数 4月～8月 1部活動 9月～3月 10部活動	部活動地域移行数 4月～8月 10部活動 9月～ 全部活動	部活動地域移行数 全部活動	



事業名	教育センター・教育支援センター運営事業（一部新規） 		
担当課	教育指導課		
事業（見直し）内容	増加傾向にある不登校児童生徒の受け皿である「ふれあいるーむ21」のスペース不足や、施設全体の老朽化への対応として、現地再整備を含め、整備方法についての調査に着手します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	施設耐力度調査 整備方法について検討		


事業名	学校給食施設整備事業 		
担当課	学校給食センター		
事業（見直し）内容	老朽化が進む学校給食センター本所・玉造分所について、中学校に給食を提供している本所を愛光園跡地へ移転再整備することとし、小学校等に給食を提供している分所は機能維持を図りつつ親子方式の共同調理場への移行を進めます。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	本所再整備 整備工事		
			整備工事 供用開始 下総みどり学園 共同調理場実施設計

事業名	学校給食事業 		
担当課	学校給食センター		
事業（見直し）内容	市内小中義務教育学校における学校給食費について、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、給食費の段階的な無料化について検討します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	段階的な無料化に向けた検討		

事業名	図書館事業（一部新規） 		
担当課	図書館		
事業（見直し）内容	青少年（12～18歳）向けの資料を提供するコーナーを設置し、青少年の居場所を確保するとともに、本と親しむ機会を創出します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	青少年向け資料提供コーナーの設置		

事業名	国際文化会館施設整備事業					
担当課	文化国際課					
事業（見直し）内容	老朽化の著しい国際文化会館について、計画的に各設備等の修繕及び改修を行っていくとともに、バリアフリーにも対応した新たな施設整備の検討を進めます。					
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）			
	再整備基本構想		再整備基本計画			


事業名	東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備事業				
担当課	公園緑地課				
事業（見直し）内容	東小学校の跡地及びその周辺土地に、市民の健康増進や地域の活性化を図るとともに、スポーツツーリズムの推進を図るため、公式大会が開催可能となるパークゴルフ場を整備し、また、地域の集会施設や運動施設及び避難所の機能を有する複合施設を一体的に整備します。				
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）		
	整備工事 複合施設供用開始	パークゴルフ場供用開始			

事業名	赤坂センター地区複合施設整備事業 		
担当課	企画政策課		
事業（見直し）内容	老朽化が進む中央公民館、図書館の再整備も含め、赤坂センター地区における子育てや生涯学習等を支援する多機能な複合施設の整備に向けて、事業の推進を図ります。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	サウンディング調査に基づく整備方針の検討	基本構想	基本計画


第4節 空港の機能を最大限に生かし、

魅力的な活気あふれる都市をつくる 【空港・都市基盤】





空港が立地していることの効果を最大限に引き出し、市内外の交通アクセスの向上や機能的な都市基盤の整備を進めることで、魅力的な活気あふれるまちを目指します。





事業名	(仮称) 不動ヶ岡土地区画整理事業		
担当課	市街地整備課		
事業（見直し）内容	不動ヶ岡地区において、中心市街地に隣接した地域にふさわしいまちづくりを進めるため、商業系と住居系の土地利用を柱とした組合施行による土地区画整理事業を実施します。		
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
	事業実施		




事業名	(仮称) 東和田南部土地区画整理事業		
担当課	市街地整備課		
事業（見直し）内容	新たに設置を構想しているスマートインターチェンジを活用した物流機能の強化や、空港周辺における産業促進に向けた都市基盤を整備するため、東和田南部地区において組合施行による土地区画整理事業を実施します。		
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
	組合設立支援業務	土地区画整理組合 設立認可・事業着手	事業実施

事業名	(仮称) 吉倉・久米野土地区画整理事業		
担当課	市街地整備課		
事業（見直し） 内容	成田空港の更なる機能強化をはじめ、空港周辺地域への関連企業の立地等に伴う新たな人口増加に適切に対応していくため、吉倉・久米野地区において組合施行による土地区画整理事業を実施し、新たな都市機能や住環境の整備を図ります。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	組合設立支援業務		土地区画整理組合 設立認可・事業着手

事業名	都市計画図等整備事業 （一部新規）		
担当課	都市計画課		
事業（見直し） 内容	現在、簿冊で管理している開発登録簿を電子化し、地図情報システムに反映させることで、閲覧及び交付事務の効率化を図ります。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	開発登録簿の電子化 地図情報システムへ反映		

事業名	JR 成田駅西口駐輪場等整備事業			  
担当課	交通防犯課			
事業（見直し）内容	JR成田駅西口に所在する市有地の有効活用と利便性の向上を図るため、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備することに伴い、既存駐輪場の改修及び新設駐輪場の整備を実施し、必要な駐輪場機能を確保します。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	実施設計	整備工事		


事業名	幹線道路整備事業			  
担当課	土木課			
事業（見直し）内容	市内外の交通アクセス性及び利便性の向上、また、通学路の安全性の確保を図るため、成田市幹線道路網整備計画に基づき、西三里塚大清水線をはじめとした幹線市道を計画的に整備します。			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	用地取得 整備工事			



事業名	東関東自動車道スマートインターチェンジ連絡道路整備事業			
担当課	土木課			
事業（見直し）内容	<p>成田空港の更なる機能強化や新たなまちづくりを見据え、中心市街地と成田空港周辺及び国際医療福祉大学成田病院を結ぶ新たな幹線道路の整備をするとともに、広域道路ネットワークとの連携強化を図るため、東関東自動車道と直結するスマートインターチェンジの設置に向けた取組みを進めます。</p>			
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	
	用地取得			
		整備工事		



第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出す



まちをつくる 【産業振興】

産業を活性化させることで、多くの人が集まり、にぎやかで、みんなが生き生きと豊かな生活を送ることができるまちを目指します。

事業名	観光に関する経費 (一部新規) 		
担当課	観光プロモーション課		
事業（見直し） 内容	市制施行 70 周年記念事業として、「成田伝統芸能まつり」を規模を拡大して開催するほか、「関東の山車人形と成田祇園祭展」を開催します。		
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
	市制施行 70 周年 記念事業の実施		



事業名	観光PR事業 		
担当課	観光プロモーション課		
事業（見直し） 内容	通年型観光地としての幅広い観光客の誘致を図るため、観光キャラクター「うなりくん」の各種イベントへの参加や、WEB 広告や情報誌、ラジオ等による情報発信により観光 PR を行います。		
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
	うなりくんや各種情報 媒体を用いた観光 PR の 実施		





事業名	企業立地促進事業 (一部新規) 		
担当課	商工課		
事業（見直し） 内容	「地域未来投資促進法」に基づく「千葉県成田市基本計画」等の見直しを行うとともに、更なる企業立地の促進に向けた新たな施策について検討を進めます。		
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
	企業立地の促進に向けた 施策の検討・実施		





事業名	新規就農者支援事業 (一部新規) 		
担当課	農政課		
事業（見直し） 内容	新規就農者の経済的支援として、これまで実施していた就農直後の経営が不安定な時期の所得確保支援に加えて、新たに家賃等を対象とした補助を実施することにより、就農後の定着を促進し、担い手となる青年就農者の確保を目指します。		
年次計画	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
	新たな経済支援策の実施		




第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う 【自治体経営】




限られた資源を最大限に有効活用し、市民と行政が共に、より良いまちづくりに向けて協働するまちを目指します。

事業名	市制施行70周年記念事業  		
担当課	企画政策課		
事業（見直し）内容	令和6年3月31日で市制施行70周年を迎えることから、令和6年1月から年間を通して市民と共に祝う記念事業や記念式典を開催します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	R6年1月～12月 記念事業・式典の開催		

事業名	学校跡地利活用事業   		
担当課	企画政策課		
事業（見直し）内容	学校統廃合により閉校した大栄地区の小学校5校の有効活用を図るため、民間活用を含めた新たな利活用を進めます。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	利活用の実施		



事業名	行政情報番組制作・放送事業   		
担当課	広報課		
事業（見直し） 内容	若者や子育て世代の移住や定住の促進を図るため、本市の魅力をわかりやすく伝える PR 動画を市内外に広く発信します		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	PR 動画の発信		



事業名	インターネット広報事業 （一部新規）  		
担当課	広報課		
事業（見直し） 内容	市のホームページに「A Iチャットボット」を導入し、利用者の利便性の向上と業務の効率化を図ります。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
	「A Iチャットボット」 の導入		

事業名	電子自治体推進事業 (一部新規)				
担当課	行政管理課				
事業（見直し） 内容	業務を効率化するとともに、更なる市民サービスの向上につなげるため、定型的で単純な事務作業をロボット（ソフトウェア）に行わせるRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）やAI-OCRを導入します。				
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）		
	RPA・AI-OCRの導入				

※RPA…ロボットによるプロセス自動化のこと。人がパソコン上で日常的に行っている作業を、人が実行するのと同じかたちで自動化することができるため、業務の効率化や生産性の向上といった効果がある。

※AI-OCR…AI（人工知能）を活用したOCR（光学的文字認識）のことで、紙に書かれた手書きの文字などを読み取り、コンピュータが理解できる文字データ（テキストデータ）に変換することができる。

事業名	旅券発給事務申請交付事業 (一部新規)				
担当課	市民課				
事業（見直し） 内容	旅券法の一部改正に伴い、旅券発給申請手続きの一部でオンライン申請が開始されたことから、本市においてもオンライン申請に対応できるよう、専用端末等を整備します。				
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）		
	専用端末等の整備 オンライン申請の開始				

事業名	個人番号カード等交付事業 (一部新規) 		
担当課	市民課		
事業（見直し） 内容	個人番号カードの更新手続きについて、令和8年度にピークを迎えることが想定されることから、電子証明書の発行・更新及び暗証番号の変更・初期化に係る手続き等について、市内郵便局への事務の委託を検討します。		
年次計画	R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）
		市内郵便局への事務 委託の検討	

第3章 特別会計



第1節 国民健康保険特別会計（事業勘定）

国民健康保険は、他の医療保険制度に加入していない農業や自営業の人などを対象に、病気やけがなどの不測の事態に備えて、加入している人たちが相互扶助の精神により、だれもが安心して暮らし続けていけることを目的とした医療保険制度です。

平成30（2018）年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村は、地域住民と身近な関係の中、資格管理、保険給付、保険料率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を担っています。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	13,176,440	13,235,293	13,257,363	13,279,925	
財 源 内 訳	国庫支出金	2	2	2	2
	県支出金	9,076,632	9,118,255	9,140,453	9,163,183
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	1	1	1	1
	一般財源	4,099,805	4,117,035	4,116,907	4,116,739

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	13,176,440	13,235,293	13,257,363	13,279,925	
事 業 費 内 訳	保険給付費	8,987,860	9,029,483	9,051,681	9,074,411
	事業費納付金	3,937,747	3,954,571	3,954,396	3,954,275
	その他事業費	250,833	251,239	251,286	251,239



第2節 国民健康保険特別会計（施設勘定）

国民健康保険直営診療所として、国保大栄診療所の運営を行い、地域に密着した医療サービスの提供に努めることを目的としています。

医業費などについては、保険者の診療費などで賄われています。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
年度別事業費	109,525	107,491	107,461	107,461
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他特定財源	617	617	617
	一般財源	108,908	106,874	106,844

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
年度別事業費	109,525	107,491	107,461	107,461
事 業 費 内 訳	医業費	45,304	42,597	42,597
	人件費	35,882	35,882	35,882
	運営費	28,339	29,012	28,982

※人件費の内容は、職員給料、手当、共済費、負担金です。以下の特別会計も同様です。

第3節 公設地方卸売市場特別会計



令和4年1月に開場した新生成田市場は、市民の生活に欠かせない生鮮食料品などを安定的に供給するとともに、衛生管理の整った農水産物の加工施設や効率的な輸出を可能とするワンストップ輸出拠点機能を備えた日本初の卸売市場です。

成田空港や東関東などの充実した広域交通ネットワークを最大限に活用できる立地を活用し、地元農産物の国内外への販路拡大に取り組みます。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	842,150	704,223	763,918	980,576	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	262,600	87,500	0	37,100
	その他特定財源	119,920	119,945	134,783	134,783
	一般財源	459,630	496,778	629,135	808,693

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	842,150	704,223	763,918	980,576	
事 業 費 内 訳	施設整備費	309,540	134,420	46,860	87,483
	維持管理費等	375,287	407,896	361,239	394,125
	人件費	76,883	76,883	31,141	31,141
	公債費	80,440	85,024	324,678	467,827

第4節 介護保険特別会計



介護保険は、介護が必要な状態となっても、自立した日常生活を送ることができるよう介護を社会全体で支え合う仕組みで、加入者は40歳以上の人です。

65歳以上の方は、ねたきりや認知症などで日常生活に介護を必要とする状態や、日常生活に支障が生じ支援を必要とする状態と認定された場合に、40歳から64歳の方は、脳血管疾患などの加齢が原因とされる疾病による場合に保険給付によるサービスを受けることができます。

また、保険給付のほかにも地域支援事業として、介護予防や生活支援に資する介護予防・日常生活支援総合事業や、高齢者の総合相談支援を行う地域包括支援センターの運営など、地域において自立した日常生活を営むことができるよう様々な支援をしています。

○年度別事業費財源内訳

(千円)

区分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	8,116,266	8,494,558	8,746,212	9,057,291	
財源内訳	国庫支出金	1,543,008	1,648,729	1,693,173	1,747,238
	県支出金	1,179,274	1,241,880	1,282,554	1,333,651
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	3,372,621	3,262,006	3,361,407	3,484,282
	一般財源	2,021,363	2,341,943	2,409,078	2,492,120

○年度別事業費内訳

(千円)

区分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	8,116,266	8,494,558	8,746,212	9,057,291	
事業費内訳	保険給付費	7,551,327	7,917,907	8,164,736	8,471,441
	地域支援事業費	429,847	441,483	446,308	450,682
	その他事業費	135,092	135,168	135,168	135,168



第5節 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業は、農村における台所、風呂及び便所などの生活排水を処理し、水路や川に戻すことにより、農業用水の水質改善による農業生産条件の安定化と市民生活における快適な環境づくりを行うことを目的としています。

なお、令和6（2024）年度から、地方公営企業法の財務部分を適用し、企業会計方式を採用する予定です。

○年度別事業費

(千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
収益的収支	収入	－	303,322	303,444	286,796
	支出	－	249,748	250,862	239,047
資本的収支	収入	－	200	200	4,540
	支出	－	95,263	94,271	91,796

注：収入額が支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
年度別事業費		－	345,011	345,133	330,843
事業 費 内 訳	維持管理費等	－	222,757	226,115	220,345
	人件費	－	18,788	18,788	18,788
	公債費	－	103,466	100,230	91,710

第6節 後期高齢者医療特別会計



後期高齢者医療保険は、高齢者の健康の保持と適切な医療の確保を図り、安心して生活できることを目的とした医療保険制度です。

対象者である75歳以上（一定の障がいがある人で、加入を希望する場合は65歳以上）の人は、同制度により医療を受けることになります。

都道府県単位の後期高齢者医療広域連合が保険証の交付、保険料の賦課、医療給付を行い、申請や届出の受付、被保険者証の引き渡し、保険料の徴収などの窓口業務を市町村が行います。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	1,472,057	1,631,548	1,720,513	1,788,970	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他特定財源	2,611	2,611	2,611	2,611
	一般財源	1,469,446	1,628,937	1,717,902	1,786,359

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
年度別事業費	1,472,057	1,631,548	1,720,513	1,788,970	
事 業 費 内 訳	後期高齢者医療 広域連合納付金	1,447,500	1,606,046	1,694,853	1,763,152
	その他事業費	24,557	25,502	25,660	25,818



第7節 水道事業会計

水道事業は、市民生活や産業・経済活動に欠くことのできないライフラインとして重要な役割を担っており、水道利用者に安全・安心な水を安定的に供給することを目的としています。

今計画期間においては、老朽化が著しい三里塚配水場の改修工事をはじめとした施設の計画的な更新を進めるとともに、経営の効率化・合理化に努めます。

○年度別事業費 (千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
収益的収支	収入	1,984,554	2,031,412	2,735,650	2,737,551
	支出	2,204,300	2,304,283	2,353,510	2,414,612
資本的収支	収入	546,908	1,659,683	1,007,603	783,725
	支出	1,044,849	2,155,991	1,729,771	1,553,274

注：収入額が支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
年度別事業費		3,249,149	4,460,274	4,083,281	3,967,886
事業費内訳	施設整備費	443,676	1,587,891	1,145,755	947,507
	維持管理費等	1,927,578	2,029,698	2,072,258	2,130,749
	人件費	172,239	173,095	173,956	174,821
	公債費	705,656	669,590	691,312	714,809

第8節 簡易水道事業会計



簡易水道事業は、飲料水をはじめとする生活用水について、利用者に安全・安心な水を安定的に供給し、公衆衛生の向上と生活環境の改善を行うことを目的としています。

○年度別事業費 (千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
収益的収支	収入	381,044	359,295	391,264	359,171
	支出	364,154	359,295	391,264	359,171
資本的収支	収入	278,952	178,278	150,370	115,530
	支出	340,693	239,357	212,598	179,359

注：収入額が支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
年度別事業費		704,847	598,652	603,862	538,530
事業 費 内 訳	維持管理費等	514,171	408,352	411,783	335,031
	人件費	31,431	31,588	31,746	31,905
	公債費	159,245	158,712	160,333	171,594



第9節 下水道事業会計

下水道事業は、浸水のない安全なまち、水洗化による生活環境の向上などを目的とした多様な役割を担っており、本市では、汚水と雨水を別々の管路によって排水処理する分流方式を採用し、印旛沼流域関連公共下水道事業として整備を進めています。

汚水は、各処理分区の汚水幹線から印旛沼流域下水道幹線に集められ、千葉県が管理する花見川終末処理場で処理したのち、東京湾へ放流されています。

一方、雨水は、各排水区の雨水幹線に流入し、根木名川、小橋川及び江川等の各河川などへ放流しています。

今計画期間においては、(仮称) 不動ヶ岡土地区画整理事業に伴う下水道幹線や調整池の整備などを実施します。

○年度別事業費

(千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
収益的収支	収入	3,606,860	3,656,650	3,662,441	3,726,490
	支出	3,562,377	3,623,732	3,682,301	3,710,593
資本的収支	収入	1,132,546	2,042,906	1,716,524	711,572
	支出	1,552,342	2,496,925	2,173,238	1,235,039

注：収入額が支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		R5 予算 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
年度別事業費		5,114,719	6,120,657	5,855,539	4,945,632
事業 費 内 訳	施設整備費	1,143,559	2,088,142	1,771,161	839,170
	維持管理費等	3,419,181	3,478,644	3,523,855	3,541,447
	人件費	104,861	104,861	104,861	104,861
	公債費	447,118	449,010	455,662	460,154